

## 11月のお代官様～ブルーライトヨコハマ

街の灯りがとても綺麗ね 横浜ブルーライトヨコハマ あなたと二人 幸せよ

いつものように愛の言葉を 横浜ブルーライトヨコハマ 私に下さい あなたから

歩いても 歩いても 小舟のように 私は揺れて 揺れてあなたの腕の中



ラグビーワールドカップ開催期間中は、西に東にと旅を続けましたが、特に宿泊したのが横浜。台風前日を含めて、何度も訪問、定宿にチェックインして、散歩して、スタジアムで観戦して、おなじみのお店で乾杯というルーティンを続けました。中華街、赤レンガ倉庫、みなとみらいなどが観光地としてメジャーですが、お気に入りの横浜は、ブルーラインの伊勢佐木長者町から野毛山、桜木町、坂が多くて歩いたら疲れる横浜を紹介してみたいと思います。



最初は、宮崎地頭鶏の店「てげてげ」から、初めての横浜泊、伊勢佐木長者町付近がどんな街かも知らずに、バスから見た風景からこのお店を選択。看板メニューを聞くと「炭籠焼」で厳選した宮崎地鶏のお肉(モモ)を籠に入れて炭焼きするもので、カウンター越しにシェフが丁寧に焼いている姿を見ることができます。この焼き加減、ジューシーさ、少し柚子胡椒を添えて食べると「コウ！」美味しくて叫んでしまいそうになります。この出会いがあったからこそ、何度も通うことになったのですが、エビス琥珀生ビールで乾杯、宮崎の柑橘のヘブス(スタチとかカボスのようなもの)を使ったヘブスサワーを飲んで、七色の焼き物をオー

ダーすることになりました。てげてげとは、宮崎県日向地方の方言で「ほど良い」とか「頃合いの良い」という意味で、料理もお酒もお店の居心地もてげてげですね。普通の焼き鳥、特にポンジリ、砂ズリのアヒージョ、ササミのタタキを辛い大根おろし添え（辛味鶏）、肉巻きミョウガ、サンマで巻いたネギ、トマト、鶏飯、親子丼、鶏バーガー等々美味しいメニューが揃っています。ボックスのジャージ着てラグビー観戦でお泊りなんてお客が珍しいようで少し会話を交わした翌日は、アイルランドのジャージで「まいど」・・・ほんと、毎回気持ちよく美味しく飲食して、周辺の観光スポットも教えてもらいました。W杯期間として最後の訪問時には手土産まで持たせていただいて、感謝しています。また、横浜に行く機会があれば、ぜひ訪問したい珠玉の名店、興味ある方はぜひ覗いてみて下さい。





次に紹介するのが、野毛山動物園。桜木町の裏側(?)の飲み屋街・野毛地区を越えて坂を登ると野毛山公園という市民の憩いの場所があります。優れた都市計画で開発してきたのか、横浜は都会でありながら緑が多く、ここを含めてホテル周辺だけでも、大通り公園に唐沢公園、誰もが知っている山下公園に港の見える丘公園とお散歩コースの選択が広くて楽しそうです。入場無料と聞いて、小さな敷地を想像しましたが、大間違い、キリンさん、ライオンさん、チンパンジーにツキノワグマ、レッサーパンダにアリクイ、爬虫類館やふれあいコーナーまであって、一見の価値ありというか、儲けものの行楽地です。日曜日に訪問したから、親子連れで賑わっています。珍しいのは、ニューカレドニアのカグーという飛べない鳥、ミナミコアリクイと合わせて観賞して下さい。





もう一つ紹介したいのが、横浜港大さん橋。みなとみらいで元町・中華街で降りて、港の見える丘公園から、山下公園とベイサイドを歩いて発見した埠頭。鯨の背中のように見える外観と、芝生が見えて人が集まっているので、現場を押さえたいと、そこを目的地として進みます。実際歩きすぎて疲れましたが、国際客船ターミナルで乗降に適したサイズで景観に配慮した造りで、先端に向かって歩くと、イベントホールがあって、赤レンガ倉庫を含めた美観地区やベイブリッジなども展望できる素敵なデートコースですね。夜は、日産スタジアムに行って、そのあと祝杯をあげるから歩けませんが、夜景も素晴らしいんでしょうね。そんな最高の横浜を体感し、想像して歌いましょう。



街の灯りがとても綺麗ね 横浜ブルーライトヨコハマ あなたと二人 幸せよ

いつものように愛の言葉を 横浜ブルーライトヨコハマ 私に下さい あなたから

歩いても 歩いても 小舟のように 私は揺れて 揺れて「てげてげ」店の中



令和1年10月30日記

[12月のお代官様～一生に一度だ](#)

[← BACK](#)